ウォーキングだより NO. 219

2023. 10 月
発行：スポーツ連盟三重　ウォーキングクラブ　　発行責任者：井岡大義

○9 月の例会報告

◇27 日(水) 飛鳥

【参加者】穴見、石田、和泉、井岡(智)、井岡(大)、岡、岡田、川北、北川、木村、辻田、豊田、仲、西村、新田、濱口(安)、丸林、米倉　　外）竹上　　計）19 名

【コース】飛鳥駅一高松塚壁画舘―橘寺―石舞台古墳（昼食）一岡寺一亀石一鬼の俎・鬼の雪隠一飛鳥駅

10 時 03 分飛鳥駅に着き、いざ出発と人数を数えると 2 人足りません。電話すると乗り過ごしたとの事で、プラチナ組と一緒に後で合流することになりました。お彼岸過ぎなのに暑い日となりましたが、たわわに実った稲穂とあぜ道に咲く彼岸花が秋を感じきせました。

先ず、高松塚壁画館に行きました，高松塚古墳で昭和 47 年に発見された有名な壁画ですが、実物は厳重に保管されていて、ここでは精密な模写や、石室の復元模型などを見ることができます。千年以上前の壁画が色鮮やかに残されていたことに驚きました。

そして、明日香村健康福祉センターの横を通り聖徳太子ゆかりの橘寺へ行きましたが、中には入らず周りを歩き、途中から飛鳥川に沿って川のせせらぎを聞きながら歩きました。「お腹が空いた．早くご

石舞台前の丘で

飯が食べたい」と言っていると、石舞台古墳の周辺を整備した歴史公園につきました。ちょうど 12 時にプラチナ組と合流して昼食を摂りました。

その後、急な坂道を登って岡寺に行きました。岡寺には 2 人だけ奉拝し他の人たちは近くで休憩しました。そして石畳が敷かれた参道を下り少し歩くと亀石がありました。亀がうずくまったような形をしていることから亀石と呼ばれていますが、本来の用途は分かっていません。ここから平坦な飛鳥周遊歩道をたどり、鬼の俎、鬼の雪隠と言われる妙な形の巨石を見て、出発地点の飛鳥駅に 14 時 05 分に到着しました。

岡寺前で

亀石

秋だというのに猛暑の中を歩いた、約 9 キロの古代遺跡をたどる飛鳥路でした。　　（木村順子）

○10 月の例会報告

◇9 日(月・休) 伊勢街道（鈴鹿―河芸）　雨のため中止

◇13 日(金) 一志町波瀬（波瀬城・アサギマダラ）

【参加者】浅尾、石田、和泉、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、越後、川北、北川、辻田、仲、西村、新田、濱口(和)、濱口(安)、別所、山中　　計）17 名

上天気の青空の下、平家伝説の里「波瀬」を散策しました。波瀬には六代（平維盛の息子）が城を築いたとか、その妻（辰御前）が雨を降らせ旱魃を救ったとかの伝説が残っています。

10 時に波瀬ふれあい会館駐車場に集合し、波瀬城下へ移動。自己紹介、軽いストレッチ後、10:30 登城開始。最初から結構急坂があり、しかも数ヶ所倒木があったり道も荒れていましたが、歩き始めだったので皆元気に 10 分程で主郭に到着しました。下山後、田の中の小道を談笑しながら進み、11:23

波瀬城跡にて

ふれあい会館に到着。お茶休憩後、アサギマダラで売り出し中の里山公園広場に向かいます。途中、辰御前の墓跡や御前山を確認しました　11:55 里山公園広場に到着。整備されたフジバカマの畑に数頭以上のアサギマダラが飛び交い、皆歓声をあげて写真を撮りまく

っていました。ここの高台で昼食をとり、12:50　出発。波瀬川添いに進み、13:15 ふれあい会館に無事帰着しました。最高のウォーキング日和とアサギマダラの乱舞に大満足の例会でした。（井岡大義）

◇19 日(木) 宇気郷・伊勢山上

【参加者】浅尾、伊藤(孝)、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、川北、仲、西村、新田、濱口(安)、別所、丸林　　計）12 名

今回も晴天の秋空の下、伊勢山上を歩きました。伊勢山上は大宝元年(701　年)役小角(えんのおづぬ)により開創されたといわれる霊場で世に言う修験道。その険しさは吉野の大峰山を凌ぐと言われます。

9 時に飯福田寺前の駐車場に集合。飯福田寺で入山手続きをして(入山料 500 円)、9:40 入山開始。5 分ほど急坂を登り、最初で最大の難所、「油こぼし」に到着。70 度程の絶壁を思わせる急こう配の岩肌に鎖が垂れ下がるのを見て、初めてのメンバーからは悲鳴があがりました。難無く登る人、カエルのように岩にへばりつきながら四苦八苦する人、20m程の岩を制覇するのに 30 分ほど要しました。皆が登り終えた時、二人が「もうここには二度と来ない」と叫びました。上ったところを少しだけ下り、岩屋堂を見てから直上の大岩の上から絶景を楽しみました。その後も谷深い傾斜地や急坂など難所の数々が続きます。途中、3 つほど巨岩を乗り越えて進むところがありましたが、恐怖心に負けて、皆、岩の縁の迂回路を歩きました。12 時から 40 分ほど賑やかな昼食タイム。その後は普通の山道となり、賑やかにおしゃべりしながら進み、最後に寺の苔むした長い階段を降りて、13:30 無事飯福田寺前の登り口に帰着しました。スリル一杯の伊勢山上ウォーキングでした。　　(井岡大義)

○11 月の例会　集合場所・時間

◇3 日(金・休) 観音寺城・きぬがさ山・教林坊

集合場所・時間：亀山 8:03、関 8:10 発で柘植を経由し安土へ　　要弁当

観音寺城跡の繖山(きぬがさやま)に登ります。2019 年に計画し、井岡(大)、西村の二人だけが歩いたコースに再挑戦します。659 段の石段を登り桑實寺(入山料 300 円)へ。更に階段を登り繖山三角点まで 0.4 キロの標識の場所へ。ここで三角点に行くかを思案します。観音正寺(拝観料 500 円)を拝観後、1200 段の石段を下り、教林坊も覗きます。石段を満喫できるコースです。山に登らず教林坊、安土散策のプラチナコース可能です。

◇13 日(月) 雲林院城・河内渓谷(紅葉)

集合場所・時間：9:00 長徳寺前駐車場　　弁当不要　湖水荘で昼食

車の乗り合わせで行きます。雲林院城をめぐり河内渓谷の紅葉を楽しむコースです。湖水荘の昼食も楽しみです。河内渓谷の紅葉を楽しむプラチナコース可能です。

◇16 日(木) 馬野渓谷

集合場所・時間：9:00 新大仏寺待ち合わせ　　要弁当

車の乗り合わせで行きます。昨年 8 月に歩いたコースです。「紅葉が綺麗そうだから、来年は秋に又

来よう」という声に応える企画です。

◇23 日(木・休) 岐阜のグランドキャニオン(遠見山)

集合場所・時間：下麻生駅 10:10（車組は平和錦酒造駐車場 10:10）　　要弁当

岐阜のグランドキャニオンとして売り出し中の遠見山に登ります。さほど険しい山ではありませんのでご安心ください。名鉄名古屋発 8:52 犬山線快速特急に乗り、新鵜沼に向かい、鵜沼駅から JR 高山本線に乗り、美濃太田駅を経由して下麻生へ。（近鉄急行・津発 7:19、白子発 7:36 が名古屋着 8:32 で、津発 7:38、白子発 7:51 は名古屋着 8:46 です。）

次回運営委員会　　11 月　21 日　（　火　）（　p.m.3 時　）　　河芸井岡宅